YZF-R1/R1M

プレスト参考小売価格

YZF-R1	¥2,268,000（車両価格 ¥2,100,000）
YZF-R1M	¥3,078,000（車両価格 ¥2,850,000）

※プレスト参考小売価格(リサイクル費用含む)には、保険料・税金(消費税を除く)、配送料・排出ガス試験結果成績表等、登録に伴う諸費用は含まれておりません。※詳しくはプレストオフィシャルショップまでお問い合わせください。

■主要仕様諸元（仕向地:南アフリカ）　[　]内はYZF-R1M

ENGINE

原動機種類	4ストローク・水冷・DOHC・4バルブ
気筒数配列・総排気量	並列4気筒・998cm^3
内径×行程	79.0 × 50.9mm
最高出力	147.1kw(200ps)／13,500r／min
最大トルク	112.4N·m（11.5kgf.m）／11,500r/min
燃料供給	電子制御フューエルインジェクション
始動方式	セル式
燃料タンク容量	17ℓ
変速機形式	常時噛合式6段
二次減速機構	チェーンドライブ
二次減速比	41／16(2.563)

CHASSIS

全長×全幅×全高		2,055×690×1,150mm
シート高		855mm[860mm]
軸間距離		1,405mm
装備重量		200kg[201kg]
懸架装置	前	テレスコピックフォーク
	後	スイングアーム
緩衝装置	前	KYB製コイルスプリング／オイルダンパー[ÖHLINS製]
	後	KYB製コイルスプリング／ガス・オイルダンパー[ÖHLINS製]
制動装置	前	油圧ダブルディスク(外径320mm)
	後	油圧シングルディスク(外径220mm)
タイヤサイズ	前	120/70ZR17M/C(58W)
	後	190/55ZR17M/C(75W)[200/55ZR17M/C(78W)]

ディープパープリッシュブルーメタリックC（DPBMC）

マットダークグレーメタリック6（MDNM6）

ブルーイッシュホワイトメタリック2（BWM2）

●本仕様は予告なく変更することがあります。●仕様変更などにより写真や内容が一部実車と異なる場合があります。●ボディーカラーは印刷の為、実車と異なって見える場合があります。●写真には一部オプション装備品が含まれています。●諸条件により取扱い商品が変更になる場合もあります。●ご使用前には取扱い説明書をよくお読み下さい。●このリーフレット紙面に記載されている内容は予告なく変更することを予めご了承願います。●画像は合成加工を施しています。●この印刷の無断転載・無断使用はお断りいたします。●2017年6月現在

安心・満足の「製品保証」&「購入特典」。
プレスト独自のプレミアムパッケージ※1!!

YZF-R1/R1Mには、これまでのスーパースポーツカテゴリーの概念をすべて変えるほどのヤマハ独自の先進テクノロジーが搭載されています。だからこそ、YZF-R1/R1Mの講習を修了した高い技術力を有している「PRESTO OFFICIAL SHOP」のみでの販売を認定しています。YZF-R1/R1Mは、2年間の保証を提供、信頼できる確かな製品保証を受けられることが、さらなる安心と満足へとつながることでしょう。納車時にはプレストオリジナルの「ライセンスブラケット」「日本語版オーナーズマニュアル」、車検証保管などに便利な「ドキュメントフォルダ」、機能性抜群のマルチツール「レザーマン レブ」を差しよげます。
※1　プレミアムパッケージの商品は、一部変更になる場合があります。
※2　コンペティションモデルを除く

当社が国内販売した車両は、リサイクルマークの有無にかかわらず廃棄時にリサイクル費用のご負担はありません。但し、廃棄二輪車取扱店に収集・運搬を依頼する場合の収集運搬費用はお客様のご負担になります。

PRESTO CORPORATION
株式会社プレストコーポレーション
〒105-0014　東京都港区芝1-4-7 ニチガビル 3F
http://www.presto-corp.jp

YAMAHA
R1

Design

存在感が際立つポジションライト

ヘッドライトレスのような印象を与えるフロントフェイス

サーキットで畏怖される姿へ。

デザインコンセプトは「The Speed Racer」。
YZF-R1/R1Mは、サーキット最速のマシンにふさわしい空気を切り裂くような先鋭的なデザインを追求した。
最も空気抵抗が少ない「水平基調」のシルエットをベースに、
テールやバックミラー、マッドガードなど、細部にまで空力デザインにこだわっている。
顔となるフロントカウル&スクリーンは、YZR-M1のDNAを受け継いだデザインに。
ハイスクリーンを装備しサーキットでの超速度域での走行風の影響を抑えている。
また、ボディ中央に寄せて配置されたヘッドライトとポジションライトには、省電力で軽量、照射性に優れたLEDを採用。
2017年モデルからブラック化されたエンジンは、フレームと一体化したイメージを与え、
全体のデザインをより引き締めている。

Design

旋回中のライン自由度を高める
アルミ製デルタボックスフレーム

素材の軽量化に加えてアクションライドに適した
アルミ製17L燃料タンク

日本の職人がプライドをかけて製作した
量産市販車初のマグネシウム鋳造ホイール

贅肉0%への挑戦。

マシンのパフォーマンスを上げるため、軽量化をさまざまな箇所に施している。
ホイールは軽量なマグネシウム鋳造ホイールを採用。
アルミ製17L燃料タンクは、ニーポケット部分を大きくえぐり、
軽量化に加えてアクションライドに適したデザインにしている。
クラッチは小径・軽量ながら高出力に見合ったクラッチ容量確保が可能なアシスト＆スリッパークラッチを採用し、
歴代YZF-R1と比べ19%の軽量化と、約7%の小径化を実現した。
YZF-R1/R1Mは、極限まで贅肉を削ぎ落とされた、闘うマシンとなっていることがひと目で分かることだろう。

Technology

LCS
Launch Control System

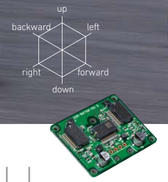
UBS
Unified Brake System

SCS
Slide Control System

TCS
Traction Control System

LIF
Lift Control System

QSS
Quick Shift System



コンマ1秒を縮めるための最適化を。YRC

ライダーの好みや走行環境に応じて細かくマシンのセッティングができるYRC（YAMAHA Ride Control）。各制御を織り込んだPWR（パワーモード切替システム）を、それぞれ独立したセッティングデータとしてメモリーするもので、「A」「B」「C」「D」の4つのパターンを用意している。さらにタブレットなどを使用して細かい制御介入度のセッティングができ、自宅でセッティングして、乗車前に変更することも可能である。デジタルメーターは全透過型のTFT液晶（Thin Film Transistor）で、優れた視認性を誇るため、ハイスピードでのライディング中にも見やすくなっている。

左右のハンドルスイッチで設定が可能。

シンクロする最速への欲求。IMU

YZF-R1は6軸制御センサーIMU（Inertial Measurement Unit）を搭載。「ピッチ」「ロール」「ヨー」の方向の動きを検出するジャイロセンサー、そして「前後」「上下」「左右」の各方向の加速度を検出するGセンサーの6方向から車体の動きを検出。これにより、後輪の横すべりや車体の上下姿勢、バンク角など3次元的な車両の動きを把握する。検出された車体の状況は瞬時にTCSやSCSなどの制御システムに送られ、相互に連動してライディングを支援。スタートからコーナリング、停止まで、マシンのハイポテンシャルを限界域まで引き出すことが可能となった。

Power Unit

敗北を許さないパワーユニット。CP4

998cc水冷4ストローク直列4気筒・4バルブエンジン。YZR-M1にも搭載されているクロスプレーン型を採用した。
ショートストローク化に加えて、チタンなどの軽量パーツを多用することで、
ピーク時の回転数をさらに上げ、エンジン出力をさらに高めた。
軽量なFSチタンコンロッドは馬力損失の低減などのメリットも生み出し、
その結果、YZR-M1に近い高回転域のフィーリングを得ることに成功した。
燃料供給にはツインインジェクターを装備。燃焼速度を高め、優れた出力とトルク特性に貢献。
エキゾーストノートは、YZR-M1譲りの独特のミックスサウンドに仕上げている。

YZR-M1にも搭載されているクロスプレーン型エンジン

※エンジンの画像は2015年モデルです。

Aluminum Tank

軽量化とライダーアクションの自由度拡大のため、ニーポケット部を大きくえぐった形状に。

Seat

コーナリング時に求められる体重移動と乗車姿勢の自由度を確保する幅広タイプ。

Flasher

LEDフラッシャーがビルトインされたバックミラーは取り外しても、ライダーへの空力影響がほとんどない。

Rear Arm

アルミ製のリヤアームは上向きトラス形状にすることで、排気系の十分なチャンバー容量確保に貢献。

Front Fork

43mm径インナーチューブ採用のKYB製倒立式サスペンションで、接地感と操舵感の調和を図った。

Mの名を継ぐ者。

GPSロガー機能「Y-TRAC」や、ÖHLINS製電子制御サスペンションなど、
YZF-R1を超えるスペックを持ったYZF-R1M。
誰よりもサーキットを楽しむ者へ、この「M」を。

自分自身の走りを検証できる GPSロガー機能「Y-TRAC」。

YZF-R1Mは、CCUとGPSにより、サーキット走行時のデータを記録できる。タブレットを使用しスロットル開度、エンジン回転数、使用ギアなどが走行ログとともに表示され、自分の走りの分析が容易になっている。また、他車の走行データを受け取ることができ、比較・分析することもできる。

ドライカーボン製カウル

エンブレム

ÖHLINS製電子制御サスペンション